

## 耳鼻咽喉科

### 【一般目標】 GIO

耳鼻咽喉科領域での一般的な中耳炎、急性・慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎、及び外耳道・鼻腔・咽頭・喉頭・食道などの代表的疾患が管理できるように耳鼻咽喉科の特殊性として視診の重要性、そのための額帯鏡、耳鏡、鼻鏡、咽喉頭鏡の操作の習得に努め、基本的な診断、治療を可能とする。

### 【行動目標】 SBO

1. 耳鼻咽喉科に対する基本的診察を行い、的確に所見をとる能力を獲得する。
2. 必要に応じ適正な基本的検査を自らを行い、結果を解釈できる能力を獲得する。
3. 耳鼻咽喉科で必要とされる基本的処置法について、危険性をふくめ理解した上で、適応を判断し自ら施行する。
4. 耳鼻咽喉科疾患の基本を理解し、患者への説明を十分行える知識を身につける。
5. 耳鼻咽喉科疾患への薬物療法について理解、説明し、実施できる。
6. 耳鼻咽喉科疾患の手術について適応と合併症を理解し、必要とされる基本的技術を身に付ける。

### 【方略】 LS

1. 担当医として入院患者を受け持ち、主治医（指導医、上級医）の指導のもと、問診、身体診察、検査データの把握を行い、治療計画立案に参加する。
2. 採血、静脈路の確保などを行う。
3. 抜糸、ガーゼ交換、ドレーン管理、などを術者・助手として行う。
4. インフォームドコンセントの実際を学び、簡単な事項については主治医の指導のもと自ら行う。
5. 入院診療計画書／退院療養計画書を、主治医の指導のもと、自ら作成する。
6. 主に助手として手術に参加する。
7. 切除標本の観察、整理を行い、記録することによって、各種癌取り扱い規約を学ぶ。

### 【評価】 EV

1. 各指導医がすべての目標項目の到達度を評価する。
2. 評価にあたっては上級医、コメディカルの評価も取り入れる。
3. EPOCを用いて研修医が自己評価したうえで指導医が評価する。

【週間スケジュール例】

	月	火	水	木	金	土
午前	外来	外来	外来	総合 診療科	外来	外来 (病棟)
午後	手術	外来 (病棟)	外来 (病棟)	総合 診療科	外来 (病棟)	
夕					当直	